

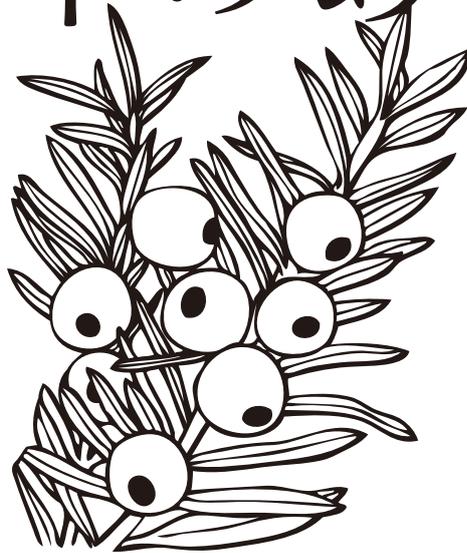


110th anniversary edit

**gifunet**  
ギフネット vol.58

東京岐阜県人会創設110周年記念号 別冊

# 東京岐阜県人会 110年のあゆみ



since 1902

発行 東京岐阜県人会

編集 東京岐阜県人会 広報委員会

## ごあいさつ

本年は、東京岐阜県人会の前身である岐阜県郷友会が、東京市麹町区に産声を上げて以来110年に当たります。会としてこれを祝す数々の記念行事を企画し、実行していますが、広報委員会としては、以前にも増して会報誌『ギフネット』の充実を図るほか、『東京岐阜県人会110年のあゆみ』と題した「年表」を作成し、お届けします。

東京岐阜県人会で生じた主なできごとと同じ年の世間の主なできごとを脈絡もなく羅列したのですが、世相を思い浮かべながら読んでいただけるよう年毎に並記しました。

本当にめまぐるしく変わっています。やはり戦前は、階級意識が厳しく県人会が二つに分かれていたこと、統一後の総会を首相官邸で実施したこと、ゴルフ大会はコース借り切りで一度に200人も集めたこと、毎年豪勢な郷土訪問旅行が当たり前のように行われていたこと、やがてそれらに対し修正する動きが出てきて今日に至っていること等知らなかったことが多々あります。今後の発展に少しでもお役に立てればと思います。

「世の中の動き」には、岐阜県出身者として是非記憶しておいていただきたい身近なことが、世界を震撼させた大事件と同レベルのできごととして並んでいます。違和感がありましょうが、意図的にしていることとしてご承知おきください。

本書の刊行に当たっては、加藤前会長、小林前幹事長、八木総務企画委員長、平工会報委員、那須前会報委員、堀江前県事務所長、佐藤岐阜新聞記者に主として資料集めの面で、写真画像の入手の面では鷺見岐阜県図書館総務課長に、また、岐阜県東京事務所の皆様、荒垣広報委員、制作会社の方々には校正の面で多大のお世話になりました。このほか、数多くの方々に励ましの言葉を戴いたり、資料のチェック等でお世話になりました。改めて御礼申し上げます。

平成24年9月 吉日

広報委員長 神谷 拓雄

# 東京岐阜県人会110年のあゆみ

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
		1867 (明治元年)	1月3日 3月14日 9月8日 10月13日	●鳥羽・伏見の戦い(戊辰戦争・大垣藩は、官軍側) ●五ヶ条のご誓文 ●明治改元(明治維新) ●東京遷都
		1871 (明治4年)	7月14日 11月22日	●廃藩置県 ●岐阜県設置
	●明治初期から中期にかけて、東京とその近辺に在住していた岐阜県人の間に、同郷人同士が集い、励ましあうことによって、県民意識を高揚しようという動きが、芽生え始めた。 ●残念ながら、これらの小さな動きが、県人全体を対象として組織的に動き出した時期・きっかけを明らかにしている資料は、無い。(岐阜県史年表)	1872 (明治5年)	9月12日 12月2日	●新橋・横浜間鉄道開設 ●太陰暦廃止 翌明治5年12月3日を明治6年1月1日に
		1877 (明治10年)	9月24日 10月1日	●西南戦争終結 ●岐阜市に第十六国立銀行(現十六銀行)設立
		1879 (明治12年)	4月25日 7月	●第1回県議会 ●コレラ流行 岐阜県でも多数の死者
		1882 (明治15年)	4月7日 10月10日	●自由民権運動の板垣退助 岐阜で遭難 ●日本銀行開業
		1883 (明治16年)	7月2日 11月28日	●官報第1号発刊 ●鹿鳴館開館式
		1885 (明治18年)	5月17日 12月22日	●府県制公布 ●内閣制発足 初代内閣総理大臣 伊藤博文
		1889 (明治22年)	2月1日 4月1日 7月1日	●大日本帝国憲法発布 ●市制・町村制実施 ●東海道本線 新橋・神戸間全通
		1890 (明治23年)	5月17日 7月1日 10月30日 11月25日 12月	●府県制・郡制公布 ●第1回衆議院議員総選挙 ●教育勅語発布 ●第1回帝国議会召集 ●長良川鵜飼の御料場(古津)設置
		1891 (明治24年)	10月28日	●濃尾大地震 (死者4,900人、家屋全壊50,000戸)
		1892 (明治25年)	8月8日	●アメリカで初のガソリン車完成
		1893 (明治26年)	8月12日	●国歌「君が代」を制定
		1894 (明治27年)	3月29日 8月1日	●朝鮮で東学党の乱 始まる ●清国に宣戦布告
		1895 (明治28年)	4月17日 4月23日	●日清講和条約(下関条約)締結 ●独仏露三国干渉
		1896 (明治29年)	4月29日 7月~9月	●岐阜市に名和昆虫研究所設立 ●西南濃地方で大洪水
		1897 (明治30年)	10月1日 10月9日	●金本位制実施 ●師範教育令公布
		1898 (明治31年)	4月25日 6月30日	●米西戦争始まる ●初の政党内閣(大隈内閣)誕生
		1899 (明治32年)	3月 4月22日	●義和団の乱 ●三水(木曾・長良・揖斐)分水化工事竣工
		1901 (明治34年)	5月20日 12月10日	●片山潜・幸徳秋水ら社会民主党結成、即日解散される。 ●田中正造 足尾鉍毒事件で天皇に直訴
	●岐阜県郷友会発足 70余名が参加 発起人総代：杉田巻太郎 会長：井上孝哉 常務理事に松野喜内(慶応大学教授)を選出 春秋2回の開催を決定 以後明治後期から大正初期にかけて、 会は毎年2回程度開催 同会のその後(昭和初期)の概要は、 次のとおりである。 事務所：東京市麹町区内幸町 大阪ビル内 会 員：約700名 活 動：毎月第2土曜 趣味の会開催 性 格：政治家・学者・財界人・上級軍人 等上層階級の社交場的雰囲気	1902 (明治35年)	1月23日 1月30日	●八甲田山死の行進 ●日英同盟調印 ●内地人口4,496万人

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東京における岐阜県人の団体として、最も古い団体は「岐阜県郷友会」だという研究論文(岐阜女子大学 丸山幸太郎教授)が上梓され、その発足年は明治35年(1902年)であったと確認された。</li> <li>●「県人・県民意識の発揚過程」丸山幸太郎 著</li> </ul>	1904 (明治37年)	2月10日	●日露戦争始まる(県内戦死者3,677名)
		1905 (明治38年)	5月27日 9月5日	●日本海海戦 ●ポーツマス条約締結
		1910 (明治43年)	5月25日 8月29日	●大逆事件 ●日韓併合条約
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●この年をもって“東京における県人会のスタート年”と位置づけた。《数えて100年になる2002年を、東京岐阜県人会創設100年》と銘打ち、盛大に祝賀した。ちなみに今年には110周年にあたる。</li> </ul>	1911 (明治44年)	2月11日 10月10日	●柳ヶ瀬・美濃町間 電車開通 ●清国で辛亥革命
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●明治35年当時には、既に「岐阜県人親睦会」が存在しており、県人会のルーツはさらに10年ほど遡る」とする説もある。(岐阜県史編集室・加藤浩伸)</li> </ul>	1912 (明治45年) (大正元年)	2月12日 4月14日 7月30日 8月28日	●清国の宣統帝退位 清朝滅亡 ●英客船タイタニック号氷河に激突 死者1,595名 ●明治天皇崩御 大正改元 ●岐阜市内電車 本町・長良橋間開通
		1913 (大正2年)	7月12日	●中国で第2次革命 孫文ら日本へ亡命
		1914 (大正3年)	7月28日 8月15日 8月23日 12月8日	●第1次世界大戦始まる。 ●パナマ運河開通 ●ドイツに宣戦布告 ●東京駅完工
		1915 (大正4年)	1月18日	●対華21ヶ条要求
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●濃飛学寮竣工(戦後岐阜県学寮として再建) 所在地:小石川区茗荷谷62 規模:木造2階建 6畳間・30室 岐阜県出身者の人材育成を目指した 世話人:野村竜太郎(南満州鉄道株式会社社長)、佐竹三吾、押上森蔵</li> <li>●雑誌「濃飛人」発刊 県人としての自覚・自信の涵養 一方、和親・協調の場 発行者:小坂井宏</li> </ul>	1916 (大正5年)		<一方では「大正デモクラシー」の時代、自由を謳歌>
		1917 (大正6年)	3月12日 6月16日 11月7日	●ロシア2月革命 ロマノフ王朝断絶 ●各務原飛行場完成 ●ロシア10月革命 ソヴィエト政府成立
		1918 (大正7年)	8月2日 9月29日 11月11日	●シベリア出兵 ●初の平民出身宰相 原敬内閣成立 ●第1次世界大戦終了
		1919 (大正8年)	6月18日	●ヴェルサイユ講和条約
		1920 (大正9年)	1月10日 3月 5月1日 10月1日 11月12日	●国際連盟発足 ●世界大恐慌日本に波及 ●日本初のメーデー 東京上野公園で ●第1回国勢調査 ●第1回国際連盟総会(於:ジュネーヴ)
		1921 (大正10年)	7月1日 11月4日 12月10日	●中国共産党結党 ●原敬首相 東京駅頭で刺殺される ●日英米仏4ヶ国条約締結 同時に日英同盟廃棄
		1922 (大正11年)	2月6日 3月3日 7月15日 10月28日 12月30日	●ワシントン海軍軍縮条約調印 ●全国水平社創立大会(於:京都) ●日本共産党 秘密結社として結党 ●伊 ムッソリーニ内閣成立 ●ソヴィエト社会主義共和国連邦樹立
		1923 (大正12年)	9月1日	●関東大震災
		1925 (大正14年)	1月20日 3月1日 4月22日	●日ソ基本条約締結 国交回復 ●ラジオ放送開始 ●治安維持法交付
		1926 (大正15年) (昭和元年)	5月5日 8月6日 10月17日 12月25日	●普通選挙法可決・成立 ●NHK 設立 ●日本農民党結成 幹事長に平野力三 ●大正天皇崩御 昭和に改元
		1927 (昭和2年)	3月15日 5月28日 8月3日	●金融恐慌 全国に広がる ●第一次山東出兵 関東軍に出動命令 ●ジュネーヴ軍縮会議決裂



月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
		1928 (昭和3年)	10月30日	●東京に地下鉄 上野・浅草間開通
			2月20日	●普通選挙法による最初の衆議院選挙
			6月4日	●張作霖爆死事件
			10月8日	●蒋介石 中華民国国民政府主席に
		1929 (昭和4年)	5月20日	●世界恐慌始まる NY株大暴落
			11月1日	●労農党結成 委員長に大山郁夫
2月	● <b>岐阜県人会発足</b> 事務所：浅草区松浦町 8 目的：県人相互の福利増進と親睦 会員：約 300 名 活動：総会（年 1 回）・岐阜県遊覧会の実施・火災共済事業 性格：岐阜県郷友会に対して、中小企業者を中心に結成されたいわば庶民的集団であった。その後も、郷友会・県人会は 独自の歩みを続けた。両会の統合は、戦後「新生県人会」がスタートしたときとなる。 初代会長：古谷豊三郎 副会長：家田籐次郎、武藤孫市 書記長：服部順三	1930 (昭和5年)	4月2日	●ロンドン軍縮会議 主力艦の比率等協定成立 国内では不満高まる。
			8月4日	●岐阜・名古屋間直通電車開通
			9月10日	●米価大暴落
			9月14日	●独総選挙 ナチス党躍進 ●東京・神戸間に特急「燕号」運転開始
		1931 (昭和6年)	9月18日	●満州事変起こる
9月	●郷土岐阜旅行会の実施 3泊4日、720名参加	1932 (昭和7年)	1月28日	●上海事変起こる
10月	●県人雑誌 月刊「濃飛往来」創刊(岐阜新聞の記事あり) 発行：濃飛往来社 目的：岐阜県人各会の総合連絡・会員相互の共存・共栄、親睦に重点(「北濃」「濃飛人」休刊) 主幹：柄藤浩文、賛助会員：家田籐次郎		2月9日	●血盟団事件 前蔵相・井上準之助ら暗殺される
10月	●京浜岐阜県人連合大会 目黒雅叙園で開催 会長：渡辺民平 東京長良会・岐阜師範京浜同窓会・東京岐阜県人会・濃飛振興協会など参加		3月1日	●満州国建国宣言 執政・溥儀
			5月15日	●5・15事件(海軍青年将校ら、犬養首相らを射殺)
			7月31日	●独総選挙でナチス党が第1党に
1月	●月刊郷土誌「濃飛振興」創刊 発行：濃飛振興協会 内容：濃飛の振興策。土地や人物紹介、協会のメンバー団体の近況等	1933 (昭和8年)	1月30日	●ヒットラー ドイツ首相に就任
			3月27日	●日本 国際連盟を脱退
			4月9日	●県立岐阜商業 春の選抜中等学校野球大会で優勝
			5月26日	●京都大学滝川事件
		1934 (昭和9年)	8月19日	●ヒットラー 大統領に就任
			12月26日	●プロ球団 大日本東京野球クラブ創設
		1935 (昭和10年)	4月	●県立岐阜商業 春の選抜中等学校野球大会で再び優勝
			2月18日	●天皇機関説 問題化
			9月1日	●第1回芥川賞・直木賞発表
		1936 (昭和11年)	2月26日	●2・26事件
			8月1日	●前畑秀子 ベルリンオリンピック女子200m平泳ぎで優勝
			8月22日	●県立岐阜商業 夏の全国中等学校野球選手権大会で初優勝 同校の黄金時代を迎える
			11月25日	●日・独防共協定成立
		1937 (昭和12年)	7月7日	●盧溝橋事件 日中戦争始まる
			11月6日	●日独伊防共協定成立
			12月13日	●日本軍南京占領
		1938 (昭和13年)	2月	●丸物百貨店 岐阜柳ヶ瀬の8階建てのビルで開業
			4月1日	●国家総動員法交付 5/5 から施行
			4月6日	●電力国家管理法成立
			8月	●県立岐阜商業 夏の全国中等学校野球選手権大会で惜しくも準優勝 同校の黄金時代続く
		1939 (昭和14年)	4月	●県立岐阜商業 春の選抜中等学校野球大会で惜しくも準優勝
			5月11日	●ノモンハン事件



昭和13年頃の柳ヶ瀬通り

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
			8月23日	●独ソ不可侵条約締結
			9月1日	●独 ポーランド侵攻 第2次世界大戦始まる
			10月20日	●物価統制令実施
		1940 (昭和15年)	4月	●県立岐阜商業 春の選抜中等学校野球大会で優勝
			7月16日	●政友会両派、民政党解党 政党政治終わる
			8月	●県立岐阜商業 夏の全国中等学校野球選手権大会で2回目の優勝
			10月12日	●大政翼賛会結成
			11月10日	●紀元2600年記念行事
10月	●月刊郷土誌「濃飛」の発刊 ([「濃飛往来」「濃飛振興」併合) 発行：岐阜県人協会 内容：戦時体制下における県内外人の結束等	1941 (昭和16年)	4月1日	●6大都市で米穀通帳制を実施
			4月13日	●日ソ中立条約締結
			6月22日	●独ソ戦始まる
			10月15日	●ゾルゲ事件 国際スパイ団検挙
			10月18日	●東条英機内閣組閣
			12月8日	●真珠湾攻撃 マレー半島上陸 太平洋戦争突入
			12月25日	●香港占領
		1942 (昭和17年)	1月2日	●マニラ占領
			2月1日	●衣料切符制実施
			2月15日	●シンガポール、3/1 ジャワ島、3/8 ランゲーン占領
			4月18日	●米軍機 日本本土初空襲
			6月5日	●ミッドウェー海戦に敗れる
			8月7日	●米軍ガダルカナル島上陸
			8月8日	●ソロモン沖海戦 米軍の反攻始まる
			12月31日	●大本营 ガダルカナル島撤退を決定
		1943 (昭和18年)	2月2日	●独 スターリングラードで敗退
			4月18日	●山本五十六海軍司令長官戦死
			5月29日	●アッツ島守備隊玉砕
			9月8日	●伊 無条件降伏
			11月27日	●カイロ宣言発表
			12月1日	●学徒兵入隊 学徒出陣
	第2次大戦のため、諸活動中止	1944 (昭和19年)	1月26日	●強制疎開命令
			6月30日	●国民学校初等科児童 集団疎開
			7月16日	●サイパン島、8/10 グアム島玉砕
			7月18日	●東条内閣総辞職
			10月25日	●神風特攻隊出撃
			11月24日	●B29 東京初空襲
		1945 (昭和20年)	2月4日	●米英ソ3巨頭 ヤルタ会談
			3月17日	●硫黄島玉砕
			5月2日	●ベルリン陥落
			5月8日	●独 無条件降伏
			6月23日	●沖縄戦 日本軍全滅 第1回各務原飛行場空襲
			7月9日	●岐阜市空襲 死者818人 2万余戸焼失
			7月26日	●対日ボツダム宣言
			8月6日	●広島に原爆投下
			8月9日	●長崎に原爆投下
			8月15日	●終戦 玉音放送
			8月30日	●マッカーサー元帥 厚木進駐
			9月2日	●ミズーリ艦上で降伏文書に調印 GHQ設置
			10月24日	●国際連合成立
			12月9日	●GHQ 農地改革を指令
			12月17日	●婦人参政権を盛り込んだ衆議院議員選挙法
			12月22日	●労働組合法公布
		1946 (昭和21年)	1月1日	●天皇人間宣言
			1月4日	●公職追放指令
			2月1日	●第一次農地改革
			2月15日	●新旧円交換
			3月3日	●物価統制令
			4月10日	●新選挙法による第1回(22回)総選挙
			5月1日	●メーデー復活
			5月3日	●極東軍事裁判所開廷
			5月4日	●鳩山自由党総裁公職追放 吉田内閣成立



月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
			10月21日	●自作農創設特別措置法
			11月3日	●日本国憲法公布
		1947 (昭和22年)	2月1日	●マッカーサー ゼネスト中止指令
			4月12日	●第1回統一地方選挙 初の民選知事誕生 ●新知事に武藤嘉門(3期)(1947/4/12～1958/10/16)
			4月7日	●労働基準法公布
			4月14日	●独占禁止法公布
			4月17日	●地方自治法公布
			5月3日	●憲法施行
			8月	●夏の全国高校野球選手権で岐阜高校輝く準優勝
			12月31日	●内務省 解体
		1948 (昭和23年)	8月15日	●大韓民国樹立宣言
			11月12日	●極東軍事裁判所 判決 東条英機らA級戦犯7名絞首刑
4月	●岐阜県東京事務所開設 初代所長：足立秀男 (港区麻布六本木町)	1949 (昭和24年)	4月15日	●単一為替レート実施 \$1=¥360
			7月5日	●下山事件
			10月1日	●中華人民共和国成立
			11月3日	●湯川秀樹 ノーベル物理学賞受賞
		1950 (昭和25年)	6月25日	●朝鮮戦争起こる 翌26日北朝鮮軍ソウル突入
			6月28日	●首都建設法施行、首都建設委員会設置
			7月28日	●レッドパージ始まる
			8月10日	●警察予備隊(後の自衛隊)令公布
			9月15日	●国連軍 仁川上陸
			10月15日	●中国人民義勇軍 朝鮮戦争に参戦
		1951 (昭和26年)	3月4日	●第1回アジア大会 ニューデリーで開催
			4月11日	●マッカーサー解任
			7月10日	●朝鮮休戦会議 於：開城
			9月8日	●サンフランシスコ対日講和条約・日米安全保障条約調印
		1952 (昭和27年)	1月18日	●韓国 李承晩ライン設定
			5月1日	●皇居前広場 血のメーデー
			7月21日	●破壊活動防止法公布
11月	●県人会総会 首相官邸で開催 国務大臣 大野伴睦 他 350名参加 ●理事長に波田野元二(国際自動車社長) (1953総会～1982/10/6)	1953 (昭和28年)	2月1日	●NHK テレビ 本放送開始
			3月5日	●スターリン死去 ショックが全世界を走る
			5月29日	●英国登山隊エヴェレスト初登頂
			9月15日	●鶴岡の凶柄切手発行
		1954 (昭和29年)	3月1日	●ビキニ水爆実験
			9月26日	●青函連絡船洞爺丸事故 死者・行方不明者1,000人
		1955 (昭和30年)	5月11日	●宇高連絡線「紫雲丸」沈没 死者168名
			6月7日	●GATT 議定書に調印
			8月6日	●初の原水爆禁止世界大会
			11月15日	●保守合同 自由民主党結党
		1956 (昭和31年)	1月23日	●石原慎太郎 「太陽の季節」で芥川賞受賞
			4月8月	●県立岐阜商業 春の選抜、夏の選手権の両大会で惜しくも準優勝
			5月9日	●日本登山隊 マナスル登頂
			5月24日	●売春防止法公布
			6月9日	●首都圏整備法施行(首都建設法は廃止)
			8月8日	●国連 ワトキンス調査団 名神高速道路を提言 その後の道路政策の骨格を形成
			8月14日	●都市交通審議会「東京とその周辺の都市交通」について答申
			10月7日	●鳩山首相 訪ソ、日ソ国交回復に関する共同宣言
			10月29日	●イスラエル エジプトに侵攻
			12月18日	●日本の国連加盟 可決



昭和26年頃の岐阜駅周辺



昭和28年頃の金宝町



昭和28年頃の柳ヶ瀬

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
		1957 (昭和32年)	1月29日 3月25日 8月27日 8月26日 10月4日	●南極観測隊 昭和基地設営 ●欧州経済共同市場 (EEC) 調印 ●東海村に原子の火 ●ソ連 ICBM (大陸間弾道弾) 成功 ●ソ連 世界初の人工衛星打ち上げ成功
		1958 (昭和33年)	1月31日 3月27日 3月31日 10月17日	●アメリカ 初の人工衛星打ち上げ成功 ●フルシチョフ ソ連首相に ●ソ連最高会議 核実験停止を決定 9/30 核実験を再開 ●新知事に松野幸泰 (2選) (1958/10/17 ~ 1966/10/16)
		1959 (昭和34年)	1月1日 3月28日 4月1日 4月 4月10日 4月14日 9月26日 11月27日	●キューバ革命 カストロ 首相に ●安保改定阻止国民会議結成 ●首都圏の既成市街地への工場進出制限 ●県立岐阜商業 春の選抜高等学校野球大会で準優勝 ●皇太子明仁殿下美智子さま ご成婚 ●首都高速道路公団設立 ●伊勢湾台風 死者・行方不明者 5,000 人超 県内死者 1,812 人、家屋全半壊 21,336 戸 ●安保反対デモ隊 国会突入
	●県人会総会 東条会館で開催	1960 (昭和35年)	2月23日 5月19日 6月15日 6月19日 7月15日 10月12日 11月8日 12月4日 12月20日 12月27日	●美智子妃 徳仁親王をご出産 ●自民 安保条約改定を衆議院で強行採決 ●全学連デモ隊国会突入 東大生樺美智子死亡 ●日米安全保障条約自然発効 ●岸内閣総辞職、4日後池田内閣発足 ●浅沼社会党委員長刺殺 於：日比谷公会堂の3党首立会演説会で ●ケネディ アメリカ大統領に当選 ●都営浅草線と京成線が相互乗り入れ、直通運転 その後の地下鉄整備のモデルとなる ●南ベトナム民族解放戦線結成 ●国民所得倍增計画決定
		1961 (昭和36年)	1月14日 4月12日 5月5日 12月12日	●世界初のロックフィルダム御母衣ダム運転開始 ●ソ連 世界初の人間衛星打ち上げ ●米国も人間衛星打ち上げ ●三無事件発覚 旧陸士出身者ら逮捕
		1962 (昭和37年)	5月10日 10月5日 10月22日 12月20日	●新産業都市建設促進法公布 ●全国総合開発計画 閣議決定 ●ケネディ キューバを海上封鎖 (キューバ危機) ●首都高速1号羽田線 芝浦・京橋間開通
		1963 (昭和38年)	7月16日 9月12日 11月12日	●名神高速道路 栗東・尼崎間開通 ●最高裁 松川事件上告棄却 全員無罪確定 ●米 ケネディ大統領 暗殺される
		1964 (昭和39年)	4月11日 10月1日 10月10日 10月15日	●名神高速道路 栗東・関が原間開通、9/5 県内区域開通 ●ワイズマン国連調査団「中部圏地域計画調査メモ」提出 ●東海道新幹線開業、岐阜羽島駅も同時に開業 ●東京オリンピック開幕 ●フルシチョフ解任 後任ブレジネフ
		1965 (昭和40年)	6月22日 8月19日 10月21日 11月10日	●日韓基本条約調印 ●佐藤首相 沖縄訪問 ●朝永振一郎 ノーベル物理学賞受賞 ●戦後初の赤字国債発行を閣議決定
		1966 (昭和41年)	2月4日 2月11日 5月16日 7月1日 7月4日	●全日空機羽田沖墜落に始まって、3/4 カナダ航空機、3/5 BOAC 機、11/13 全日空機松山沖と航空事故相次ぐ ●岐阜県新庁舎完成 ●毛沢東 文化大革命を発令 ●「中部圏開発整備法」施行、「中部圏開発整備本部」設置 ●新東京国際空港を成田市三里塚に決定

年月日	東京岐阜県人会の動き	年	年月日	世の中の主な動き
			10月17日	●新知事に平野三郎(三選)(1966/10/17～1976/12/14)
		1967 (昭和42年)	12月15日	●「首都圏近郊緑地保全法」施行
			6月5日	●イスラエルとアラブ諸国間戦闘開始(第一次中東戦争)
			8月3日	●公害対策基本法公布
			12月3日	●南アフリカ共和国で初の心臓移植手術 12/21 死亡
		1968 (昭和43年)	6月26日	●小笠原諸島日本復帰
			7月2日	●「第一次中部圏基本開発整備計画」閣議決定
			8月17日	●飛騨川バス転落事故 死者104名
			10月17日	●川端康成 ノーベル文学賞受賞
			10月23日	●明治100年記念式典
			11月6日	●ニクソン 米大統領に
			12月10日	●府中市3億円強奪事件
		1969 (昭和44年)	1月18日	●東大紛争 機動隊を導入 安田講堂封鎖解除
			4月28日	●沖縄返還デー 反日共系学生が東京中心に大暴れ
			5月30日	●「新全国総合開発計画」閣議決定
			7月10日	●同和対策事業特措法公布・施行
			7月20日	●米国アポロ11号 月面着陸に成功
			11月22日	●日米共同声明「72年沖縄返還」
		1970 (昭和45年)	2月11日	●初の国産衛星「おおすみ」打ち上げ
			3月14日	●大阪で万国博覧会
			4月3日	●日航機「よど号」ハイジャック事件
			5月11日	●日本登山隊エヴェレスト登頂
			5月19日	●「筑波研究学園都市建設法」施行
			5月25日	●運輸省「伊勢湾港湾計画の基本構想」
			9月24日	●名古屋高速道路公社設立
			10月1日	●国際連合 地域開発センター名古屋市に開設
			11月25日	●三島由紀夫 市ヶ谷自衛隊基地に乱入 割腹自殺
		1971 (昭和46年)	2月5日	●アポロ14号月に着陸、月面活動
			2月22日	●成田空港代執行始まる。
			7月1日	●環境庁発足
			7月3日	●東亜国内航空「バンダイ号」事件 全員(68名)死亡
			7月30日	●全日空機 自衛隊機と空中衝突 162名死亡
			8月16日	●ドルショックで株価大暴落
			10月25日	●中国 国連復帰決定
		1972 (昭和47年)	1月24日	●グアム島で生き残り日本兵 横井庄一保護
			2月3日	●札幌で冬季オリンピック開催 70m級ジャンプでメダル独占
			2月19日	●連合赤軍と警官隊浅間山荘で銃撃戦
			5月15日	●沖縄の施政権返還 沖縄県発足
			7月7日	●田中内閣組閣
			9月29日	●日中共同声明調印 国交回復
		1973 (昭和48年)	1月27日	●ベトナム和平協定正式調印 ニクソン大統領 戦争終結宣言
			4月16日	●筑波研究学園都市移転機関等の移転計画の概要決定
			8月8日	●金大中 東京で拉致誘拐
			10月16日	●OPEC 6ヶ国石油値上げ 石油危機深刻化
			10月23日	●江崎玲於奈 ノーベル物理学賞受賞
		1974 (昭和49年)	6月26日	●国土庁 発足
			8月4日	●東海自然遊歩道完成
			11月26日	●田中首相「金脈問題」で辞任
			12月10日	●佐藤栄作前首相 ノーベル平和賞受賞
9月13日	●新幹事長に河村泰伸(虎ノ門実業会館社長) 理事長は引き続き波多野元二(1974/9/13～1982/10/6) ●県人会総会 日本橋東急大食堂で開催 岐阜から平野知事ら参加 アトラクション スイングボーイズ	1975 (昭和50年)	2月25日	●超党派の国会議員による新首都問題懇談会 結成
			4月30日	●サイゴン政権無条件降伏
			5月16日	●田部井順子 女性で世界初のエヴェレスト登頂



昭和44年頃の岐阜駅周辺



昭和47年頃の柳ヶ瀬



昭和48年頃の岐阜駅



昭和49年頃の柳ヶ瀬

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
		1976 (昭和51年)	7月19日	●沖繩国際海洋博覧会
			8月23日	●中央道 県内部分全線開通
	昭和52年頃の 岐阜駅周辺	1977 (昭和52年)	11月26日	●公労協 スト権ストに突入 国鉄 8日間運休
			1月31日	●鹿児島で5つ児誕生
		1978 (昭和53年)	7月27日	●東京地検 ロッキード事件で前首相田中角栄を逮捕
			11月10日	●天皇陛下御在位 50周年式典
1月21日	●県人会総会 日本橋三越劇場で観劇会(有島武郎「ある女」)と共に開催 480名参加	1979 (昭和54年)	2月8日	●新知事に上松陽助(3選)(1977/2/8～1989/2/5)
			8月7日	●有珠山 34年ぶりに大噴火
		1980 (昭和55年)	3月26日	●開港直前の成田空港に過激派乱入 管制塔 機器破壊される
			5月20日	●新東京国際空港開港
		1981 (昭和56年)	8月12日	●日中平和友好条約調印
			1月1日	●米中国交回復
		1982 (昭和57年)	5月28日	●東京サミット(先進国首脳会議)
			10月26日	●韓国朴大統領暗殺される
		1983 (昭和58年)	12月27日	●アフガニスタンでクーデター ソ連介入
			5月16日	●大平内閣不信任案可決 衆議院解散
10月15日	●波多野理事長 逝去 理事長職務代行 河村泰伸(次期総会まで)	1984 (昭和59年)	5月24日	●JOC アフガニスタン問題に抗議し、モスクワオリンピック不参加を決定
			6月12日	●大平首相 選挙戦中に倒れ、死亡
10月6日	●県人会 57年度総会 都道府県会館で開催 約200名参加 ●新理事長に河村泰伸、新幹事長に神谷一雄(松久グループ代表) 河村(1982/10/6～1990/11/29) 神谷(1982/10/6～1999/11/19)	1985 (昭和60年)	6月22日	●初の衆参同時選挙
			9月22日	●イラン・イラク全面戦争
春	● <b>県人会会報誌「東京とふるさと岐阜」創刊</b> 題 字：上松陽助知事。以後第13(1989/春)号まで 表紙絵：初期は、岐阜県美術館所蔵の有名作家作品。中期・後期は岐阜の自然、年中行事、イベント等まちまち 内 容：幹部挨拶、対談、座談会、訪問記、お知らせ、随想、提案、新刊・新譜・新画紹介、展覧会、コンサート案内等	1986 (昭和61年)	11月30日	●松野国土庁長官 東海環状都市帯構想
			4月10日	●スペースシャトル「コロンビア」成功
		1987 (昭和62年)	10月16日	●北炭夕張でガス突出事故 93人死亡
			6月23日	●東北新幹線 大宮・盛岡間開業
		1988 (昭和63年)	7月23日	●長崎で集中豪雨 死者・行方不明者 299人
			11月3日	●岐阜県美術館オープン
		1989 (昭和64年)	11月15日	●上越新幹線 大宮・新潟間開業
			5月26日	●日本海中部地震 死者 104名
		1990 (昭和65年)	10月	●岐阜県の人口 200万人を超える 全国第18位
			10月3日	●三宅島大噴火 330世帯罹災
		1991 (昭和66年)	10月12日	●ロッキード事件判決 田中角栄に実刑
			11月9日	●レーガン大統領来日 中曽根首相とのロン・ヤス親密外交
3月26日	●映画「ふるさと」特別試写会(千代田公会堂) ダムに沈む徳山村を舞台にした人間ドラマ 監督 神山征次郎(岐阜北高出身)	1992 (昭和67年)		
4月29日	●第1回県人会ゴルフ大会 (於：総武C・C)参加者数 不明 ゴルフ大会はその後も年2回程度、開催されている。(近年参加者が激減)			
7月21日	●加藤 嘉「ふるさと」の演技が認められ、モスクワ映画祭で最優秀男優賞受賞	1993 (昭和68年)		
8月21日	●郡上踊りと関の刀匠の旅 1泊2日 バス 30,000円 募集人員 40人 (参加者数不明だが、後の盛況振りから見てほぼ募集人数どおり?)			
11月4日	●県人会 58年度総会 海運ビル2階大ホールで開催 アトラクション 竜 鉄也 等とカラオケショー			
				
				昭和59年頃の柳ヶ瀬

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
8月21日	●県人会親睦旅行 湯ノ山温泉と先端技術工場、岐阜県庁、県立美術館 1泊2日 バス 28,000円 募集人員 50人	1984 (昭和59年)	1月25日	●羽田空港 沖合展開事業着工
10月29日	●県人会 59年度総会 九段会館ホールで開催 アトラクション 拓殖涼子 等と福引		3月21日	●江崎グリコ社長誘拐事件 いわゆるグリコ・森永事件 3月 ●岐阜県第4次総合開発計画 策定 11月1日 ●千円、5千円、1万円の新札発行
4月1日	●(財)濃飛会の経営する岐阜県学生寮新築移転 八王子市子安町 2-533-3	1985 (昭和60年)	3月11日	●ソ連共産党書記長にゴルバチョフが就任
9月9日	●県人会親睦旅行 つくば科学万博 参加者数不明		3月17日	●つくば科学技術万国博覧会開幕 9/16まで 4月1日 ●日本電信電話、日本たばこ産業民営化
10月29日	●県人会 60年度総会 麴町会館で開催 240名参加 アトラクション 川原緑壽(舞踊)と水原洋子(歌謡ショー) 花柳素和社中(舞踊)、全員参加の未来博音頭		5月21日	●第三セクター「明知鉄道」開業
5月	●県人会会員名簿(初版)発行(再版平成2年)	1986 (昭和61年)	5月27日	●「首都改造計画」(翌年の「第4次首都圏計画」の理念的ベースとなった構想)
9月25日	●県人会親睦旅行「越後路をたずねて」 1泊2日 バス 25,000円 募集人員 50人		8月12日	●日航ジャンボ機群馬馬山中に落下 死者 520人
10月17日	●県人会 61年度総会 麴町会館で開催 250名参加 アトラクション 長良いずみ、朝倉梨恵(歌謡ショー)		9月19日	●メキシコで大地震 死傷者 10,000人を超える 9月22日 ●プラザ合意 11月14日 ●コロンビアで火山爆発 被災者 5万人 11月29日 ●過激派同時多発ゲリラ 首都圏、大阪圏で国鉄麻痺
11月19日	●県人会 62年度総会 麴町会館で開催 220名参加 ミス未来博(5人)の自己紹介の後アトラクション 長良いずみ歌謡ショー、ミス未来博による未来音頭	1987 (昭和62年)	1月15日	●ゴルバチョフソ連書記長、今世紀中に核全廃を声明
7月11日	●県人会旅行会「未来博 88見学と郡上コース」 1泊2日 バス 25,000円 募集人員 50人		1月28日	●スペースシャトル打ち上げ直後に爆発 乗員7名死亡
7月12日	●県人会旅行会「未来博 88見学と日本大正村コース」 1泊2日 バス 30,000円 募集人員 50人	1988 (昭和63年)	3月5日	●東海北陸自動車道 岐阜各務原IC・美濃IC間開通
8月	●県人会郡上踊りに参加(中日新聞資料)		4月1日	●「男女雇用機会均等法」施行
11月24日	●県人会 63年度総会 麴町会館で開催 268名参加 ●上松知事県人会総会で「ぎふ中部未来博」協力を感謝状 アトラクション 長良いずみ、竜鉄也(歌謡ショー)		4月28日	●ソ連チェルノブイリ原発事故 炉心溶融
			5月4日	●東京サミット(先進国首脳会議)
			5月8日	●英 皇太子夫妻来日 ダイアナブーム起こる
			9月19日	●GATT ウルグアイラウンド宣言
			10月12日	●飛騨の未来フェスタ 110 開催 13日まで
			12月30日	●62年度予算において防衛費がGNP1%を上回る
			4月1日	●国鉄分割・民営化 JR 7社体制
			6月9日	●総合保養地域整備法施行(リゾート法)
			6月25日	●ソ連ゴルバチョフ書記長のペレストロイカ始まる。
			6月30日	●第4次全国総合開発計画決定
			7月28日	●「21世紀中部圏計画(アポロ 2025 プラン)」決定
			10月12日	●利根川進 ノーベル医学生理学賞受賞
			10月19日	●NY 株式市場で株価大暴落(ブラックマンデー)
			10月31日	●パイオニアシップ実験始まる
			12月8日	●米ソ首脳 INF 全廃に署名
			12月25日	●水俣湾有機水銀汚泥浚渫完了
			3月13日	●青函トンネル開業
			4月10日	●瀬戸大橋開業
			7月1日	●岐阜市制 100年
			7月8日	●ぎふ中部未来博 9/18まで
			7月19日	●国の行政機関の移転について(閣議決定)
			7月20日	●新千歳空港開港
			7月23日	●潜水艦「なだしお」遊漁船「第一富士丸」と衝突
			9月17日	●ソウルオリンピック開幕
			11月29日	●ふるさと創生交付金を全市町村に1億円ずつ公布

年月日	東京岐阜県人会の動き	年	年月日	世の中の主な動き
1989年(昭和64年)平成元年	<p>1月 ● 県人会囲碁同好会発足 (於:日本棋院中央会館) 毎月第1土曜を例会とし、年4回の大会を実施しながら今日に至る。会報誌「東京とふるさと岐阜」の題字の揮毫者 梶原岐阜県知事に以降、機関誌のタイトル変更時(第31号1998/春号)まで</p>  <p>7月8日 ● 「天声人語」の荒垣秀雄(当会理事:神岡町出身)逝去</p> <p>11月17日 ● 県人会平成元年総会 麴町会館で開催 梶原知事が「夢おこしの県政」を力説 アトラクション 大野郡清見村の「伊勢神楽」、長良いずみ(歌謡ショー)</p>	1989 (昭和64年) (平成元年)	<p>1月1日 ● 通勤費非課税限度額5万円(約倍増)⇒新幹線通勤普及の端緒</p> <p>2月6日 ● 梶原拓 新知事に(4選) (1989/2/6～2005/2/5)</p> <p>1月7日 ● 昭和天皇崩御 平成に改元</p> <p>2月15日 ● ソ連軍 アフガニスタンからの撤退完了</p> <p>2月24日 ● 大喪の礼 東京を舞台に活発な弔問外交</p> <p>3月4日 ● リクルート事件 江副会長ら起訴</p> <p>4月1日 ● 消費税スタート 税率3%</p> <p>4月22日 ● 日本籍 豪華客船「オセアニック・グレース」就航</p> <p>6月4日 ● 北京 天安門事件</p> <p>6月24日 ● 趙紫陽解任 後任に江沢民</p> <p>8月7日 ● リニア新実験線 山梨県に決定</p> <p>8月9日 ● 海部内閣成立、自民党幹事長に小沢一郎</p> <p>11月19日 ● ベルリンの壁 崩壊</p> <p>11月21日 ● 連合発足 総評解散</p> <p>12月3日 ● 米ソ マルタ会談</p> <p>12月22日 ● 土地基本法公布</p> <p>12月29日 ● 日経平均 史上最高の38,915円をつける</p>	
1990年(平成2年)	<p>11月19日 ● 県人会平成2年度総会 日本教育会館で開催 288名参加 アトラクション 美濃市の郷土芸能「仁輪加」長良いずみ、三篠園佳(歌謡ショー)</p> <p>11月19日 ● 理事長に田口 栄(大日本土木社長) (1990/11/19～1998/11/19)</p>	1990 (平成2年)	<p>2月11日 ● 南アフリカの黒人解放運動の活動家マンデラ 釈放</p> <p>3月15日 ● ゴルバチョフ ソ連初代大統領に</p> <p>3月27日 ● 大蔵省 地価高騰対策として不動産融資の総量規制を導入</p> <p>4月1日 ● 国際花と緑の博覧会(於:大阪市 鶴見緑地)</p> <p>6月28日 ● 日米構造協議決着 米側要求を大幅に受け入れ</p> <p>8月2日 ● イラクがクウェート侵攻</p> <p>10月1日 ● 東証株価 20,000円を割る バブル崩壊</p> <p>10月3日 ● 東西ドイツ統合</p> <p>11月7日 ● 衆参両院で「国会等の移転に関する決議」</p> <p>11月27日 ● 雲仙普賢岳 198年ぶりに噴火</p> <p>11月29日 ● この年の海外旅行者数1,000万人突破</p> <p>12月3日 ● 大阪国際空港の存続決定</p> <p>12月23日 ● 地方(笠松)競馬出身のオグリキャップ 有馬記念を制す</p> <p>12月25日 ● 中国共産党 鄧小平の改革・開放路線を堅持</p>	
1991年(平成3年)	<p>7月25日 ● 県人会平成3年度郷土訪問旅行 46名参加 中央道⇒富士⇒東名⇒県美術館⇒郡上⇒白川⇒山家荘⇒中央道 久し振りの2泊3日の旅</p> <p>11月20日 ● 県人会平成3年度総会 駒場エミナース(目黒)で開催 アトラクション 山岡市の白山姫神社の神楽獅子舞と長良いずみ、三篠園佳(歌謡ショー)</p>	1991 (平成3年)	<p>1月17日 ● 湾岸戦争始まる 日本は多国籍軍支援に約12,000億円</p> <p>1月25日 ● 「総合土地対策推進要綱」土地バブル沈静に向かう</p> <p>2月27日 ● 米ブッシュ大統領 湾岸戦争勝利宣言</p> <p>3月19日 ● JR、京成 成田空港乗り入れ 空港アクセス大幅改善</p> <p>4月24日 ● ペルシャ湾へ掃海艇派遣 初の自衛隊海外派遣</p> <p>6月3日 ● 普賢岳からの火砕流により死者不明者43人</p> <p>6月12日 ● エリツィン ソ連ロシア共和国 大統領就任</p> <p>6月20日 ● 東北・上越新幹線 東京駅乗り入れ</p> <p>7月1日 ● ワルシャワ条約機構崩壊</p> <p>12月11日 ● EC 首脳 欧州連合(EU)創設に合意</p> <p>12月26日 ● ソ連邦崩壊、独立国家共同体結成</p>	
1992年(平成4年)	<p>8月2日 ● 岐阜県人会平成4年度親睦旅行 45名参加 岐阜⇒清洲⇒金沢⇒富山を2泊3日で駆け抜ける 大河ドラマ「信長」にちなむ地を旅する</p> <p>9月2日 ● 在京岐阜県各高校同窓会幹部懇談会 開催 14校の代表が参加、県人会の発展を協議</p> <p>10月19日 ● 河村泰伸 前理事長逝去(享年90歳)</p>	1992 (平成4年)	<p>1月1日 ● アパルトヘイトにより断絶していた南アフリカとの国交を50年ぶりに回復</p> <p>1月31日 ● 大店法 規制緩和で出店競争激化</p> <p>2月26日 ● 首都機能移転懇談会中間報告</p> <p>3月3日 ● 日教組 実質的にスト権放棄</p> <p>3月14日 ● 東海道・山陽新幹線で「のぞみ」運行</p> <p>6月1日 ● ロシア IMFに正式加盟</p>	

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
10月19日	●219名参加の画期的大ゴルフコンペ (於:大栄CC) 会費は10,000円 大栄CCは、田口会長の経営、会費は会長のご好意でオール込み10,000円	1993 (平成5年)	6月14日	●地球サミット リオ宣言等採択
10月29日	●県人会平成4年度総会 駒場エミナーズ(目黒)で開催 300名参加 アトラクション 美和宏紀の夢しぐれと同夫人の踊り 三篠園佳が「乙姫川」(歌謡ショー)		6月15日	●PKO 協力法 成立
3月29日	●第2回コース借り切りゴルフコンペ 大栄CC 参加枠170名 6番、15番ホールもスタートホールにした結果、早めに上がりパーティーも盛り上がる		8月18日	●大蔵省 金融システム安定化緊急対策発表
7月18日	●県人会平成5年度親睦旅行 国営木曽三川公園⇒長良川河口堰⇒恵那峡⇒県陶磁器資料館		9月18日	●エルニーニョ現象「今夏で収束」宣言
10月4日	●第3回コース借り切りゴルフコンペ大栄CC 参加枠170名 快晴 満員でエントリー申し込みに対し数十名にお断り 会費は10,000円+α	4月23日	●天皇后両陛下 歴代天皇として初の沖縄訪問	
11月5日	●県人会平成5年度総会 東京プリンスホテルで開催 388名参加 ゲスト:野口五郎(美濃市出身) 司会:NHK 草野満代アナ	5月15日	●日本プロサッカーリーグ Jリーグ開幕	
2月22日	●第4回コース借り切りゴルフコンペ (於:大栄CC) 173名参加 ●申込者がほぼ枠内に納まった。 会費は10,000円+α	1994 (平成6年)	5月24日	●成田空港反対派とのシンポジウム終結
7月17日	●県人会平成6年度親睦旅行 ●東名⇒岐阜県サランカホール⇒伊勢神宮⇒スペイン村⇒伊良子岬⇒東名		6月9日	●皇太子徳仁親王殿下、雅子さまご成婚
7月18日	●県人会から長尾忠一 他7名が「ふるさと大使」に任命された。		6月24日	●「国の機関等の移転計画」のとりまとめ
10月3日	●第5回コース借り切りゴルフコンペ (於:石坂CC) 114名参加 ●同伴人数に制限を付したせいかエントリーが少なく、当日欠席も多かった。		7月7日	●東京サミット(先進国首脳会議)
12月14日	●県人会平成6年度総会 明治記念館で開催 292名参加 梶原知事が'94ベストドレッサー賞に輝いたのを受け挨拶 アトラクション 桜木ゆうこ「長良川」他の歌謡ショー	7月18日	●自社両党主導の55年体制崩壊	
3月27日	●第6回コース借り切りゴルフコンペ (於:大栄CC) 180名参加	1995 (平成7年)	8月4日	●河野談話「従軍慰安婦への強制認め、謝罪」
5月28日	●県人会平成7年度親睦旅行 35名参加 1泊2日に短縮 花フェスタに限定		8月9日	●細川連立政権発足
7月7日	●ラピオス六本木 着工		9月10日	●PLO とイスラエル30年ぶりに和解
9月25日	●第7回コース借り切りゴルフコンペ (於:石坂CC) 168名参加		9月12日	●北海道南西沖地震で奥尻島に大津波来襲
11月6日	●県人会平成7年度総会 明治記念館で開催 333名参加 ●県人会親睦旅行 翌年度から中止 アトラクション 清水みち子 ピアノの弾き語り、市川小牡丹 舞「信長」	10月26日	●JR 東日本の株式上場	
			12月14日	●米の部分解除を含むウルグアイラウンドを正式受け入れ
			12月15日	●「環境基本法」公布
			5月6日	●ユーロ(英仏海峡)トンネル開通
			6月27日	●松本サリン事件
			6月30日	●自民、社会、さきがけ(自社さ)連立 村山政権樹立
			7月1日	●製造物責任(PL)法 20年がかりで成立・公布
			8月28日	●初の気象予報士の試験 以降、お天気オジサン・おねーさん大活躍
			9月4日	●関西国際空港 開港
			10月11日	●成田空港円卓会議で隅谷調査団の見解が受け入れられ終結
			10月13日	●大江健三郎ノーベル文学賞受賞、文化勲章は辞退
			12月10日	●新進党発足
			12月16日	●1人あたりGDP(一時的に)世界一に
			1月1日	●世界貿易機関(WTO) 発足
			1月17日	●阪神・淡路大震災(M7.2)の直下型大地震
			4月26日	●花フェスタ95開幕 6/4まで
			3月20日	●地下鉄サリン事件
			4月9日	●東京に青島幸男、大阪に横山ノック知事誕生
			5月15日	●地方分権推進法
			5月16日	●オウム真理教に自宅捜査 麻原ら逮捕
			5月31日	●青島都知事 開幕寸前の「世界都市博」を中止
			6月5日	●育児・介護休業法公布
			7月1日	●PL法施行
				●PHS サービス開始
			8月15日	●戦後50年に当たっての首相談話(村山談話)

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
			9月3日	●日教組大会 日の丸、君が代棚上げ、路線転換
			9月4日	●沖縄駐留海兵隊員による女子小学生暴行事件で県民総決起大会 85,000人が集まる
			11月5日	●イスラエル ラビン首相暗殺される
			11月16日	●盧泰愚韓国大統領を収賄で逮捕、12/3には全斗煥元大統領も反乱首謀容疑で逮捕
			11月23日	●マイクロソフト 「ウインドウズ95」日本語版発売
			12月9日	●白川村の合掌造り ユネスコ世界遺産に
			12月19日	●住専不良債権処理に公的資金導入
3月18日	●第8回コース借り切りゴルフコンペ (於:大栄CC) 185名参加	1996 (平成8年)	1月11日	●橋本内閣発足
夏	●会報誌「東京とふるさと岐阜」首都機能移転を大々的に取り上げる		1月19日	●社会党 「社会民主党」に名称変更
9月5日	●県人会平成8年度総会 都ホテル東京で開催 梶原知事 首都機能の移転促進を訴え アトラクション 岩村城女太鼓、竜鉄也・岐阜芸妓組合		3月29日	●薬害エイズ問題和解
9月9日	●第9回コース借り切りゴルフコンペ (於:石坂CC) 168名参加 千天の慈雨の中、当日キャンセルもあまり出ず、熱心にプレー		4月1日	●「らい予防法」廃止
			5月22日	●水俣病訴訟和解
			5月31日	●FIFA 2002年サッカーの日韓共催を決定
			6月1日	●O-157 集団食中毒事件
			9月10日	●国連 核実験全面禁止条約(CTBT) 採択
			10月20日	●初の小選挙区・比例代表並立制選挙実施
			12月17日	●ペルー日本大使館襲撃事件
1月29日	●昭和26年県人会再開時の世話人 野田卯一代議士逝去 (享年93歳)	1997 (平成9年)	2月19日	●鄧小平 没(92歳)
3月24日	●第10回コース借り切りゴルフコンペ (於:大栄CC) 170名参加		3月27日	●東京国際空港(羽田) 新C滑走路供用開始
5月28日	●中軽井沢CC(大日本土木経営)を視察プレー 91名参加		3月31日	●三井三池鉱山 閉山
9月29日	●第11回コース借り切りゴルフコンペ (於:石坂CC) 168名参加		4月1日	●消費税5%に
8月	●ラピロス六本木竣工		6月17日	●臓器移植法成立 10/16施行
11月5日	●県人会平成9年度総会 都ホテル東京で開催 314名参加 「数字だけを散見すれば昨年同様の盛会」に見える県人も火の車、「一部役員の好意に甘んじている。」との分析		7月1日	●香港 中国に返還
夏季号	●「東京とふるさと岐阜」創刊30号を期してその歩みを振り返る。 その過程で欠版が多数あるので退蔵品の寄付を呼びかけたところ全部揃っている。(平成24年8月現在)		8月29日	●最高裁 家永教科書訴訟に判決 検定制度は合憲、記述の削除は違憲、賠償命令
			10月6日	●JR東海 株式上場
			11月24日	●山一証券自主廃業
			12月1日	●気候変動枠組条約締約国会議(COP3)が京都で開催
			12月11日	●温室効果ガス削減を盛り込んだ「京都議定書」採択
			12月18日	●東京湾アクアライン開通 ●韓国大統領選挙で金大中が当選 与野党政権交代
			12月24日	●中部国際空港事業化決定 (この頃から銀行による貸し渋り、貸しはがしが目立つようになる。)
4月6日	●第12回コース借り切りゴルフコンペ (於:大栄CC) 210名参加	1998 (平成10年)	2月7日	●長野冬季オリンピック
6月4日	●県人会青年部発足(全日空ホテル) 約100名参加 当日のゲストスピーカーに椎名武雄を招く 毎月25日に例会を開催し、ゲストスピーカーを招きミニ講演会を開く。 夏の納涼・冬のXマスパーティ等も企画し、県人会の活性化に寄与		3月31日	●21世紀の国土のグランドデザイン(新しい全国総合開発計画)
6月25日	●初の青年部定例会 ぎふ倶楽部(六本木)で開催		4月5日	●明石海峡大橋開通
9月28日	●第13回コース借り切りゴルフコンペ(於:石坂CC) 190名参加		4月9日	●「航空便の需給調整廃止」答申⇒空の旅が一層身近に
9月30日	●県人会会報誌「ギフ・ネット」に改称(9月発行から)		5月1日	●中部国際空港会社設立
			5月27日	●「臨時大深度地下利用調査会」答申 リニアの大都市地下通過に途を開くもの



月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
11月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県人会平成10年度総会 ラピロス六本木「オリベホール」で開催(参加者数 不明)</li> <li>● 新理事長に神谷一雄(幹事長兼務)(1998/11/19～2003/5/27)田口は、「名誉理事長」</li> </ul>			
3月6日	● 役員(ほぼ倍増～2.5倍)、法人会員(1.5倍)の会費の値上げ	1999 (平成11年)	1月1日	● 欧州連合の単一通貨「ユーロ(€)」導入
4月12日	● 第14回コース借り切りゴルフコンペ(於:大栄CC)164名参加		2月1日	● ゼロ金利政策導入
5月26日	● 中軽井沢CC 試行プレー 134名参加		2月22日	● NTTドコモ 携帯からインターネットに接続する「iモード」発売
8月23日	● 東京岐阜県人会 知事から特別表彰を受ける「日本一住み良いふるさと岐阜県づくり」への貢献が認められた。		3月1日	● 対人地雷全面禁止条約発効
9月27日	● 第15回コース借り切りゴルフコンペ(於:石坂CC)190名参加		3月24日	● NATO軍ユーゴ空爆開始(コソボ紛争)
10月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県人会平成11年度総会 ヴェルファーレで開催 参加者数 不明</li> <li>● ゲスト:司葉子、森祇晶 他</li> <li>● 新幹事長に林 義郎(J-フォン会長)(1999/11/19～2005/11/26)</li> <li>● 「理事長」を「会長」に、「名誉理事長」を「名誉会長」に名称変更</li> </ul>		4月11日	● 石原慎太郎 都知事に
	 <p>平成11年頃の岐阜駅南口</p>	4月14日	● リニアモーターカー時速525km記録	
		4月15日	● 中央省庁再編後の新省庁名を決定	
		5月21日	● 成田空港平行滑走路 2200m 整備	
		5月22日	● 情報公開法、ガイドライン関連法(防衛指針)	
		8月12日	● 国旗・国歌法、通信傍受法成立	
		8月13日	● 在日外国人の指紋押捺義務を全廃	
		9月30日	● 東海村のJCOの施設で臨界事故	
		10月5日	● 小淵自公連立内閣樹立	
		12月1日	● 労働者派遣法改正派遣対象業務を原則自由化	
		12月20日	● 国会等移転審議会答申、結局、候補地を一箇所には絞りきれず	
		12月31日	● プーチン ロシア大統領代行 ● 「平成の大合併」着々進行	
8月26日	● 山本寛斎スーパーショー鑑賞に約40名参加	2000 (平成12年)	1月	● 両院に憲法調査会設置
10月20日	● 第16回コース借り切りゴルフコンペ(於:石坂CC)参加者100名		3月18日	● 台湾総統選挙 野党の陳水扁当選 政権交代
11月15日	● 県人会平成12年度総会第一ホテル東京(新橋)で開催 ● ゲスト:山本寛斎、司葉子、高富町〔青雲太鼓〕		4月1日	● 介護保険制度スタート ● 保守党、自由党から分離(党首:扇千景)
			4月2日	● 小淵首相脳梗塞で入院・回復困難で4/4辞職、5/15没
			4月5日	● 自公保三党連立の森内閣発足
			5月8日	● 国のブロック機関等「さいたま副都心」に集団移転完了
		5月14日	● 森首相「神の国」発言など失言が続く	
		6月13日	● 金大中大統領北朝鮮訪問 両首脳「南北共同宣言」に署名	
		6月	● ナスダック・ジャパン取引開始	
		7月8日	● 三宅島 噴火 全島避難	
		7月29日	● 子ども未来博2000開催(於:世界イベント村ぎふ)	
		8月26日	● 山本寛斎スーパーショー開催(於:岐阜長良川競技場)	
		9月11日	● アメリカ 同時多発テロ	
		9月	● 高橋尚子 シドニーオリンピック女子マラソンで金メダル	
		10月10日	● 白川英樹 ノーベル化学賞受賞	
		10月13日	● 金大中 ノーベル平和賞受賞	
		11月	● 船舶検査法成立	
		10月30日	● 高橋尚子 国民栄誉賞受賞 <ハリリー・ポッターブーム>	
3月26日	● スカイウェイCC 90名参加	2001 (平成13年)	1月6日	● 中央省庁再編 一府12省庁体制へ 巨大官庁生まれる。
5月23日	● 中軽井沢CC 53名参加		2月9日	● ハワイ沖で水産高校実習船 米原潜と接触、沈没 死亡:8名 行方不明:1名
11月21日	● 県人会平成13年度総会第一ホテル東京(新橋)で開催 約300名参加 ● ゲスト:福岡町・和太鼓「鼓道」他 ● 脚本:宮川一郎(古川町出身) ● ゲスト:山本寛斎、司葉子		2月20日	● 田中長野県知事「脱ダム宣言」
		4月6日	● DV防止法 成立	
		4月26日	● 小泉内閣発足、外務大臣に田中真紀子 経済財政政策担当大臣に竹中平蔵	



月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
11月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県人会平成16年度総会 キャピトル東急ホテルで開催 約250名参加 ゲスト: シャンソン歌手 遠藤伸子</li> <li>● 梶原知事 4期16年の県政運営に対する謝辞</li> </ul>	2004 (平成16年)	1月12日 ● 鳥インフルエンザ発生 1月30日 ● 青色発光ダイオード発明対価に200億円の判決 後に高裁で8億円で和解 2月9日 ● 国会 陸上自衛隊のイラク派遣を承認 3月11日 ● マドリッドで列車爆破テロ イラク派兵への批判高まる 4月28日 ● 米兵による拘置イラク人虐待 発覚 5月1日 ● EUに10カ国加盟 25カ国体制に 5月7日 ● 福田官房長官、管民主党代表など政治家にも年金未納問題 5月10日 ● 皇太子殿下発言「(雅子妃の)人格やキャリアを否定する動きがある」 5月21日 ● 裁判員法成立 5月22日 ● 小泉首相2回目の訪朝 拉致被害者の家族5人を連れ帰る。 6月18日 ● EU憲法採択 7月14日 ● 「アクア・トトぎふ」オープン 世界最大級淡水魚水族館 8月13日 ● 普天間基地の米軍ヘリ 沖縄国際大学に墜落 9月10日 ● 郵政民営化基本方針を閣議決定 10月6日 ● 米調査団「イラクに大量破壊兵器なし」との結果発表 10月23日 ● 新潟県中越地震 M6.8 死者40人 12月26日 ● スマトラ沖地震 M9.0 死者30万人	
11月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県人会平成17年度総会 キャピトル東急ホテルで開催 参加者数不明 アトラクション 宝暦義民太鼓(郡上から)初の総会出席者からの「アンケート」実施 結果は、「現状にほぼ満足」が各項目とも6割から9割</li> <li>● 新幹事長に加藤重義(三井住友カード社長)林は特別顧問(2005/11/26～2007/8/30)</li> </ul>	2005 (平成17年)	2月6日 ● 古田肇 新知事に現在2期目(2005/2/6～) 2月 ● セントレア(中部国際空港)開港 2月13日 ● 長野県山口村中津川市と合併 旧馬籠宿が岐阜の新観光地に 2月16日 ● 地球温暖化防止のための京都議定書発効 2月22日 ● 岐阜県「政策総点検本部」設置 3月1日 ● 花フェスタ2005ぎふ 6/12まで(於:可児市) 3月11日 ● 文科省白書「ゆとり教育を見直す」 3月19日 ● 東海環状自動車道東側部分(豊田東JCT・美濃関JCT間)開通 3月25日 ● 愛・地球博(愛知万博)開幕 4月25日 ● JR福知山線で脱線事故 死者107名 負傷者460人 8月8日 ● 郵政解散 10月14日 ● 郵政民営化関連法可決・成立 10月30日 ● 小泉改造内閣 竹中は総務相	
1月24日	● 幹事グループの強化	2006 (平成18年)	1月23日 ● 堀江貴文ライブドア社長ら逮捕	
8月24日	● 県人会の収支構造改革始動 総会、会報の簡素合理化、役員の抛出金に依存する体質からの脱却等		1月25日 ● パレスチナ評議会選挙でイスラム原理主義組織ハマスが第1党 2月10日 ● トリノオリンピック女子フィギュアで荒川静香が金メダル 3月31日 ● 民主党前原代表、偽メール事件で引責辞任 後任小沢一郎 5月1日 ● 日米安保協議 普天間移設と海兵隊のグアム移転等を合意 5月21日 ● 全国植樹祭(下呂市萩原町) 6月5日 ● 村上ファンド村上代表 証取法違反で逮捕される 7月20日 ● 昭和天皇のA級戦犯合祀への不快感を記した宮内庁長官メモ発見 8月11日 ● 京都大学山中教授ら万能細胞(iPS細胞)作成に成功 8月15日 ● 小泉首相 終戦記念日に靖国参拝 中・韓猛反発 9月15日 ● オウム事件 麻原彰晃 最高裁で死刑確定 9月25日 ● 徳山ダム 「試験タン水」開始 9月26日 ● 安倍内閣発足 「美しい国」をキャッチフレーズに	
11月13日	● 青年部月例会100回達成			
11月15日	● 県人会平成18年度総会 都市センターホテルで開催 約200名参加 方針転換した最初の総会、アトラクションなし、郷土料理中心			



平成17年頃の岐阜駅周辺航空写真



平成18年頃の岐阜市街全景

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
			11月5日	●イラク高等法廷 フセイン元大統領に死刑判決 12/30 執行
			12月15日	●愛国心を盛り込んだ改正教育基本法成立
1月15日	●在京高校同窓会会長に県人会理事への就任働きかけ	2007 (平成19年)	1月5日	●台湾高速鉄道開業 日本の新幹線技術、初輸出
5月18日	●在京岐阜サミットスタート 東京にある在郷会、高校同窓会のトップの会合で、情報連絡を密にすることを目的としている。 参加団体は、 県立高校の同窓会 19、在京地域会 3、県の学生寮 2 の計 24 団体 毎年春・秋に定例の懇親会		1月9日	●防衛省発足
			2月17日	●公的年金の加入記録の不備 5,000 万件にのぼると発覚
7月11日	●フェロシップ、青年部の両委員会発足		3月15日	●北陸電力志賀原発で 99 年に臨界事故があったと判明、東北女川、福島第 2 など相次いでトラブル隠し発覚
8月30日	●新会長に加藤重義、幹事長に前原金一（昭和女子大学副理事長）就任 加藤重義（2007/8/30～2011/8/26） 前原金一（2007/8/30～2009/9/2）		4月3日	●春の選抜高校野球大会で大垣日大高校晴れの準優勝
			4月20日	●海洋基本法成立 排他的経済水域の権益確保
			7月29日	●参議院選挙で民主党圧勝 野党が第 1 党へ
			8月9日	●サブプライム・ショック
			8月16日	●多治見市と埼玉県熊谷市で 40.9 度 74 年ぶり記録更新
			8月23日	●三越と伊勢丹、阪急と阪神 ライバル同士が合併
9月30日	●「ギフトネット」「会員投稿」ページを新設、以後発行ごとに質量ともに拡充		9月26日	●阿部首相の病氣退陣表明を受け、福田内閣発足
11月14日	●「ギフトネット」「岐阜こだわりの店」コーナーを開設 主に県産品使用の居酒屋を紹介		10月1日	●日本郵政グループ発足
11月15日	●規約改正（役員数の上限撤廃等）		12月8日	●東海環状自動車道岐阜県西回り区間起工式
9月4日	●青年部発足 10 周年記念式典（於：昭和女子大）	2008 (平成20年)	12月23日	●薬害肝炎訴訟 議員立法で被害者の全員一律救済
10月1日	●「飛騨牛」の品質偽装表示問題発覚、信頼確保について「ギフトネット」誌上で県に協力		2月2日	●トヨタ自動車 GM を抜き生産台数世界一
11月19日	●県人会平成 20 年度総会 都市センターホテルで開催 202 名参加 参加者はほぼ例年通り 200 名超、料理に郷土料理が多数揃う 総会において規約を改正し、副会長制を敷くことにした。		3月2日	●ロシア大統領選挙メドベージェフが圧勝、プーチンは首相
			3月10日	●中国チベット自治区ラサで僧侶らが独立要求デモ
			3月22日	●台湾 国民党馬英九 8 年ぶりに政権奪還
			4月1日	●後期高齢者医療制度スタート
			5月12日	●中国四川省で大地震 死者 6 万人超
			5月21日	●宇宙基本法成立 宇宙空間の防衛目的使用可能に
			7月5日	●東海北陸自動車道 全線（一宮 JCT・小矢部柘波 JCT 間）開通
			7月7日	●洞爺湖サミット 温室効果ガス問題がテーマ
		9月1日	●福田首相辞任表明	
		9月15日	●リーマンショック 株価世界同時安	
		9月24日	●麻生内閣発足	
		9月25日	●米原子力空母ジョージワシントン横須賀に入港	
		10月1日	●観光庁発足	
		10月3日	●アメリカでも「金融安定化法」公的資金投入へ	
		10月7日	●日本人 4 人がノーベル賞受賞 物理学賞に南部陽一郎、小林誠、増川敏英、科学賞に下村修	
		11月15日	●G20（先進国だけでない）の金融サミット	
		12月19日	●GM とクライスラーに緊急融資 リーマン・ショック産業界に波及	
7月18日	●県人会第 1 回 夏のイベント（特別講演会・懇親会）開催 講師：宇宙航空研究開発機構理事長 立川敬二「日本の宇宙開発」	2009 (平成21年)	1月31日	●「ラビロス六本木」閉鎖
			4月5日	●オバマ大統領プラハで「核兵器のない世界を目指す」と演説
9月2日	●新幹事長に小林久三（元パロマ常務） (2009/9/2～2012/8/29)		5月21日	●裁判員制度がスタート
			6月11日	●新型インフルエンザ流行 WHO は、パンデミック宣言
			7月13日	●「脳死は人の死」とする改正「臓器移植法」成立



平成19年頃の岐阜市中心市街地 JR岐阜駅周辺

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
9月2日	●副会長に、立川敬二、土川宗一、水町重範、前原金一		7月19日	●鳩山民主党代表普天間の移転先は「最低でも県外」と沖縄で演説
10月1日	●「ギフネット」「東京岐阜マップ」(特産品の売店やイベントを紹介するコーナー)を掲載		8月	●岐阜卓商 45年ぶり準決勝進出を果たすなど甲子園で大活躍
10月30日	●青年部活動を再開「落語を聴く会(三遊亭楽市)」		8月30日	●衆議院選挙 民主圧勝 政権交代へ
11月12日	●県人会平成21年度総会 都市センターホテルで開催 参加者数 不明 天皇陛下御在位20周年記念式典で上京中の「郡上踊り保存会」150名が飛び入り参加		9月1日	●消費者庁発足
4月1日	●会報誌「ギフネット」の表紙デザイナー新(Vol.53から) 「東京岐阜マップ」を「グルメマップ」と「匠マップ」に分割。内容充実強化	2010 (平成22年)	9月16日	●民主、社民、国民新の3党連立の鳩山由紀夫内閣成立
			9月17日	●岡田外相「核持込みに関する日米密約」の調査指示
5月	●県人会ホームページ リニューアル 県人会のさまざまな情報を発信		9月22日	●国連気候変動首脳会議で超大幅な削減を表明
7月17日	●県人会第2回夏のイベント(特別講演会・懇親会)開催 講師:唐澤理恵(パーソナルプロデューサー)「人は見た目が9割」 講師:熊崎勝彦(元東京地検特捜部長)「わがふるさとと人間力」		10月9日	●オバマ大統領 ノーベル平和賞受賞
8月30日	●副会長に熊崎勝彦		10月20日	●郵政民営化見直しを閣議決定
10月1日	●会報誌「ギフネット」のマップシリーズは、「東京ぎふ歴史マップ」へ		11月6日	●行政刷新会議が事業仕分けを開始「2番ではだめですか?」が流行語に
11月12日	●県人会平成22年度総会 都市センターホテルで開催 約230名参加 アトラクションは、在京郡上踊りの会(町田春駒会)とのタイアップによる郡上踊り 飛び入りゲスト:杉山裕太郎		11月12日	●天皇陛下御在位20周年式典
1月15日	●東京飛騨会の明治神宮昇殿参拝に同行	2011 (平成23年)	1月1日	●日本年金機構発足(社会保険庁廃止)
4月1日	●会報誌「ギフネット」のマップシリーズは、「東京ぎふ清流マップ」へ		1月12日	●ハイチでM7.0の大地震 死者22万人以上
5月1日	●県人会ホームページリニューアル 目的のページにすばやくたどり着けるよう操作性を向上させた 会報誌「ギフネット」のバックナンバー検索を可能にした ●「マップ」シリーズのテーマを「清流国体」にちなみ「東京ぎふ清流マップ」とした。		1月19日	●日本航空(株) 会社更生法適用申請
			3月31日	●平成の大合併終結 市町村数半減
			4月1日	●子供手当法、高校無償化法施行
			4月20日	●宮崎県で口蹄疫の牛発見
			4月25日	●沖縄県内移設反対集会に9万人集まる
			5月1日	●上海万博(10/31まで)
			5月28日	●日米両政府 普天間移転先を辺野古とする共同声明
			6月2日	●鳩山首相 普天間問題で引責
			6月4日	●民主党代表選で後任に菅直人を選出 管内閣成立
			6月13日	●全国豊かな海づくり大会〜ぎふ長良川大会〜 ●小惑星「いとかわ」探査機「はやぶさ」帰還
			7月11日	●参院選で民主党敗北 与党過半数割れ
			9月7日	●尖閣諸島付近で中国漁船海保巡視船に体当たり 船長逮捕
			9月10日	●元厚労省村木局長無罪判決 検事による証拠改ざん明らかに
			9月20日	●中国漁船拿捕に中国各地で激しい反日デモ 9/24 那覇地検 船長を釈放
			10月6日	●鈴木章、根岸栄一 ノーベル化学賞受賞
			12月4日	●東北新幹線 新青森まで全線開業
			1月14日	●チェニジア大統領亡命 アラブの春の端緒になる
			1月20日	●中国の2010年のGDP 日本を抜き世界第2位
			1月21日	●検察審査会 小沢一郎を強制起訴へ
			3月11日	●三陸沖を震源とするM9.0の巨大地震、その後の津波で岩手、宮城、福島沿岸部は壊滅的被害 ●東京電力福島第1原発の炉心冷却システム停止、「原子力緊急事態宣言」発令
			3月12日	●福島第1原発で爆発、多量の放射性物質拡散 1から3号機で「炉心溶融」(メルトダウン)

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
7月18日	●県人会第3回夏のイベント(特別講演会・懇親会)開催 講師:白石仁章(外務省外交資料館) 「岐阜県出身外交官杉原千畝の偉業」	2012 (平成24年)	4月21日	●周辺住民の避難長期化 ●「ぎふ女性経営者懇談会」～岐阜県版「女性起業家サミット」開催
8月26日	●新会長に立川敬二(宇宙航空研究開発機構理事長)加藤は名誉会長、神谷、椎名両氏は名誉顧問		5月1日	●米軍 オサマ・ビン・ラディンを殺害
11月11日	●県人会平成23年度総会 都市センターホテルで開催 参加者210名 アトラクションは、東濃地歌舞伎「白浪五人男」(県のPR用アレンジ版)を実演。		5月6日	●菅首相 浜岡原発の停止を中部電力に要請
1月以降	●東京岐阜県人会創設110年記念諸事業の実施 今年度新入会員は、入会費免除等の会費特典  若手座談会、セレブ女性の座談会等の実施  「ギフネット」の会員投稿の長さ制限緩和→投稿者の意図するところを存分に表現 東京岐阜県人会創設以来「110年の歩み」を年表(別冊)にして発行  県人会HPに110周年記念コーナー「岐阜絆プロジェクト」開設(2月以降書込み可)		5月15日	●「高橋尚子杯 ぎふ清流マラソン」開催
7月1日	●県人会第4回夏のイベント(特別講演会・懇親会)開催 講師:川口淳一郎(JAXA宇宙科学研究所) 「はやぶさが挑んだ往復宇宙旅行」		6月20日	●復興基本法成立 復興庁新設可能に
8月	●新幹事長に山本康夫(東京海上みづたま会事務局長) (2012/8/29～)		6月30日	●政府・与党「社会保障と税の一体改革案」を決定
9月29日	●ぎふ清流国体開会式に東京岐阜県人会役員15名参加(予定)		7月1日	●東日本で電力使用制限令
11月2日	●県人会平成24年度総会「東京ガーデンパレス」で開催(予定)		9月2日	●野田内閣発足
			9月19日	●東京で脱原発集会 9万人が参加
			9月22日	●野田首相 原発輸出継続を表明
			10月20日	●リビアの反体制派 カダフィ大佐を殺害
		11月11日	●野田首相 原発輸出継続を表明 TPP参加表明	
		11月27日	●大阪維新の会の橋本徹、松井一郎 大阪市長、知事に揃って当選	
		12月16日	●野田首相「東電事故機は、冷温停止状態にあり、原発事故は収束」と宣言	
		12月18日	●米軍 イラクから撤退完了 <野菜、食肉ばかりでなく各地、各事項で放射能風評被害>	
		1月24日	●日立製作所 50年以上にわたり続けていたテレビの自社生産から撤退すると発表	
		2月29日	●高さ634mを誇り、自立式鉄塔としては世界一となる東京スカイツリー竣工 人工建造物の中ではブルジュ・ハリーフア(828m)に次ぎ世界第二位	
		3月5日	●ロシア大統領選挙 プーチン圧勝 再び大統領に 任期は2018年までの6年間	
		4月1日	●日本の地上波TV放送は、アナログ放送を延長していた福島、宮城、岩手の3県においても停波し、完全デジタル化が完了した	
		4月2日	●ミャンマー議会補欠選挙、国民民主連盟(NLD)圧勝 アウン・サン・スーチーも議席得る	
		4月11日	●金正恩 朝鮮労働党の第一書記に就任。二日後の13日には国防委員会第一委員長にも就任	
		4月23日	●フランス大統領選挙 サルコジを破りフランソワ・オランドが当選 任期は5年間	
		5月6日	●北海道電力の泊原発 定期検査のため運転停止 国内の原発 全て停止。	
		5月20日	●「高橋尚子杯 ぎふ清流ハーフマラソン」開催	
		5月21日	●日本で129年ぶり(本土。沖縄だと25年ぶり)の金環日食 列島各地で見られた。	
		6月15日	●スペインの国債の利回りが7%を超え「危険水域」に入る EU危機依然不安定	
		6月21日	●消費税引き上げ法案 衆議院本会議で可決 2014年4月から8%、2015年10月から10%に。与党から多数の造反	
		6月28日	●東京電力の株主総会 公的資金投入で同社が実質国有化されることを承認	
		7月4日	●関西電力の大飯原発が再稼働。 9日からフル稼働 原発ゼロを脱却	
		7月11日～14日	●九州北部で記録的な豪雨	
		7月12日	●小沢一郎元民主党代表ら 新党「国民の生活が第一」を結成。代表には小沢 議員数は、衆院37名、参院12名の計49名	

月日	東京岐阜県人会の動き	年	月日	世の中の主な動き
	<p>≪参考に供した書籍、雑誌等≫            東京岐阜県人会 会報誌「東京とふるさと岐阜」(1～31)            東京岐阜県人会 会報誌「ギフネット」(32～57)            日本史年表・地図(児玉幸多編) 吉川弘文館            年表 昭和・平成史 中村政則・森武磨編 岩波書店            写真集 岐阜百景 中日新聞社            運輸省 50 年史 運輸省            三大都市圏政策形成史 三大都市圏政策形成史編集委員会            ザ・ラストバンカー 西川善文回顧録 西川善文著 講談社            岐阜新聞東京支社(協力)            写真提供: 岐阜新聞社、岐阜県図書館</p>		7月25日 ●メジャーリーグ、マリナーズのイチロー選手がヤンキースへ電撃移籍 7月28日 ●第30回夏季オリンピック・ロンドン大会開幕 8月12日まで ●震災のため中止されていた「全国選抜長良川中日花火大会」2年ぶりに開催 8月4日 ●震災のため中止されていた「長良川全国花火大会」2年ぶりに開催 8月7日 ●NASAの火星探査機キュリオシティが火星に到着(着陸)した 8月10日 ●消費税法改正法案、税と社会保障の一体改革法案成立 ●李明博韓国大統領 竹島に上陸 8月12日 ●ロンドンオリンピック閉幕 史上最多のメダルを獲得 9月29日 ●岐阜清流国体・岐阜清流大会 開幕 10/15まで(予定) 11月7日 ●アメリカ大統領選挙  【東日本大震災の被害状況】 死者 15,844人 行方不明 3,451人 避難者 334,786人 (2011/12/30 現在、避難者は 12/15 現在)	

(文責・神谷拓雄)

## 発行 東京岐阜県人会

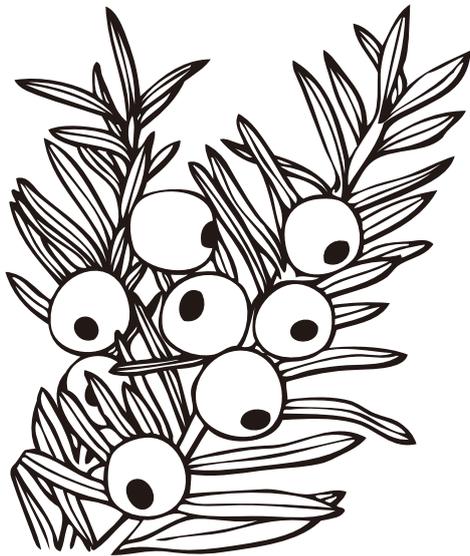
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-3 都道府県会館 14F

岐阜県東京事務所内 東京岐阜県人会

TEL: 03-5212-9020 ホームページ: <http://apgifu.net/>



110th anniversary edit



since 1902